

平成25年度

第11回大分県教育委員会 会議録

日 時 平成25年8月27日 (火)
開会13時40分 閉会15時57分

場 所 教育委員室

平成 2 5 年度
第 1 1 回大分県教育委員会

【議 事】

1 報 告

- ①平成 2 5 年度全国高等学校総合体育大会の結果について
- ②全国学力・学習状況調査の結果について
- ③大分県学力定着状況調査の結果(2次)について

2 協 議

- ①教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について
- ②大分県立図書館協議会委員の任命について
- ③大分県立歴史博物館協議会委員の委嘱等について
- ④平成 2 6 年度公立高等学校入学定員について

3 その他

【内 容】

1 出席者

委 員	委員長	岩 崎 哲 朗
	委員長職務代理	松 田 順 子
	委員	波多野 順 代
	委員	麻 生 益 直
	委員	林 浩 昭
	教育長	野 中 信 孝

欠席委員なし

事務局	教育次長	河 野 盛 次
	教育次長	宮 脇 和 仁
	教育次長	別 木 達 彦
	教育改革・企画課長	佐 野 壽 則
	教育人事課長	藤 本 哲 弘
	教育財務課長	竹 野 泰 弘
	福利課長	大 石 尚 志
	義務教育課長	後 藤 榮 一
	生徒指導推進室長	江 藤 義 夫
	特別支援教育課主幹	古 庄 一 郎
	高校教育課長	高 畑 一 淳
	社会教育課長	法 雲 淳 一郎
	人権・同和教育課課長補佐	田 仲 英 一
	文化課長	佐 藤 英 一
	体育保健課長	蓑 田 智 通
	全国高校総体推進局長	荒 川 孝 二
	教育改革・企画課企画監	秋 吉 一 徳
	教育改革・企画課主査	釘 宮 隆 之

2 傍聴人

7 名

開会・点呼

(岩崎委員長)

それでは、委員の出席確認をいたします。
ただいまから、平成25年度第11回教育委員会会議を開きます。

署名委員指名

(岩崎委員長)

本日の会議録の署名委員でございますが、林委員にお願いしたいと思
います。

会期の決定

(岩崎委員長)

本日の教育委員会会議はお手元の次第のとおりであります。
会議の終了は15時30分を予定しています。
よろしく申し上げます。

議 事

(岩崎委員長)

はじめに、会議は原則として公開することとなっておりますが、会議
を公開しないことについてお諮りします。

協議の②及び③については、人事に関する案件であります。

また、協議の④は、平成26年度の公立高等学校の入学定員を協議す
るものでありますが、各高等学校の現時点での志望状況など、一般に公
開することが適当でないことも含め、率直に議論する必要があります。

こうしたことから、協議の②、③、④は、地方教育行政の組織及び運
営に関する法律第13条第6項ただし書の規定により、これを公開しな
いことについて、委員の皆さんにお諮りいたします。

公開しないことに賛成の委員は挙手をお願いします。

(採 決)

それでは協議の②、③、④の3件は、非公開といたします。

本日の議事進行は、はじめに公開による報告及び協議を行い、その後非公開による協議を行います。

【報 告】

①平成25年度全国高等学校総合体育大会の結果について

(岩崎委員長)

それでは、報告第1号「平成25年度全国高等学校総合体育大会の結果について」報告をしてください。

(荒川全国高校総体推進局長)

7月28日の総合開会式でスタートしました大会は8月20日を以て全て終了しました。

総合開会式につきましては、招待者、一般観覧者等を含めて21,849名の参加がありました。

競技種目別大会につきましては8競技9種目を行いました。選手・監督・コーチをあわせて11,691名、参加校数は男女あわせて2,104校、観客は226,560名で、総合開会式とあわせまして約24万人でございます。

宿泊数等につきましてはJTBを幹事とする配宿センターを設置しまして選手・監督は全て配宿センターを通して確保するというシステムになっています。選手・監督、役員、視察員・報道関係者、保護者をあわせて延べ78,898名でございます。当初70,000泊と想定していましたが、期間中ホテルの予約が難しいということで保護者が配宿センターを通して申し込んだこと、また、陸上競技の(京都 洛南高校)桐生君の件もあり、報道関係者が想定より多かったことによると考えています。

大分県代表校・代表選手の結果につきましては、優勝が1チームと個人3名でした。8位以上は全部で54でした。昨年の大会が31、一昨年が34でありましたので頑張っていると思っています。

(岩崎委員長)

ただいま説明のありました報告について、質疑・意見等のある方はお願いします。

(林委員)

この成績は東京国体に向けたステップになっているのでしょうか。

(蓑田体育保健課長)

インターハイは学校単位で、国体は県単位です。先日、九州ブロック大会が終了しましたが大変頑張っており、目標の10位台達成には十分可能性があります。インターハイに向けた強化がステップになったと思っています。

(岩崎委員長)

よろしいですか。

②全国学力・学習状況調査の結果について

③大分県学力定着状況調査の結果(2次)について

(岩崎委員長)

それでは、報告第2号「全国学力・学習状況調査の結果について」及び報告第3号「大分県学力定着状況調査の結果(2次)について」報告をしてください。

(後藤義務教育課長)

平成25年度全国学力・学習状況調査の結果について、ご報告いたします。

なお、解禁は、テレビ・ラジオが本日8月27日(火)の17:00、新聞は翌28日(水)の朝刊となっておりますので、予めご承知おき願います。

資料3ページをお開きください。

今年度の全国学力・学習状況調査は、今年4月24日(水)に実施されました。

今年度は、平成21年度以来の全数調査で実施されております。

本県は、小学校284校、児童10,445人、中学校132校、生徒10,444人が調査に参加しました。

平均正答率については、小学校の国語Aは62.3で全国平均が62.7ですので0.4ポイントのマイナス、国語Bは48.7で全国平均が49.4ですので0.7ポイントのマイナス、算数Aは78.7で全国平均が77.2ですので1.5ポイントのプラス、算数Bは57.8で全国平均が58.4ですので0.6ポイントのマイナス、トータルは245.5で全国平均の245.7ですので、0.2ポイントのマイナスとなっています。

中学校は、国語Aは76.0で全国平均が76.4ですので0.4ポイントのマイナス、国語Bは66.7で全国平均が67.4ですので0.7ポイントのマイナス、数学Aは62.0で全国平均が63.7ですので1.7ポイントのマイナス、数学Bは39.5で全国平均が41.5ですので2.3ポイントのマイナス、トータルは243.9で全国平均の249.0ですので5.1ポイントのマイナスとなっています。

従いまして、今年度、全国平均を超えたのは、小学校算数Aのみであります。

続きまして、2・3ページは、文部科学省から提供のあった各都道府県の実施状況であります。それを整理したものが4ページとなります。

全国順位は、小学校は国語Aが30位、国語Bが26位、算数Aが11位、算数Bが26位、トータルで24位となっています。中学校は国語Aが37位、国語Bが30位、数学Aが38位、数学Bが39位、トータルで36位となっています。小学校のトータルで24位、これは過去最高です。平均正答率はトータルで、全国平均に対して、マイナス0.2ポイントまでに縮められました。あとで、5ページをご参照ください。算数Aの全国11位は取組の一つの成果であると思います。一方、中学校の全国順位はトータルで36位で、平成21年度の40位よりも若干向上しております。平均正答率はトータルで、5.1ポイントのマイナスで、平成21年度同様の結果です。また、教科では国語Bが30位で、これが一番よい結果でした。

次に九州順位については、小学校は国語Aが6位、国語Bが2位、算数Aが2位、算数Bが3位、トータルで4位となっています。中学校は国語Aが4位、国語Bが2位、数学Aが4位、数学Bが6位、トータルで4位となっています。

6ページ、7ページをご覧ください。平成25年度と平成21年度の全国順位について、九州各県の状況のみを、整理したものです。

小学校では、国語B、算数A、トータルで九州トップに肩を並べつつあります。中学校では、国語Bのみで、平成21年度の6位より順位をあげておりますが、まだまだで、さらに改善を加える必要があります。

「小・中ともに全国学力・学習状況調査の正答率を九州トップレベルに向上させる」という目標につきましては、県民の皆様の期待に応える十分な結果ではなかったと思います。特に、今回は、小・中とも国語のAで、また、中学校数学A・Bでの伸び悩みが見え、バランスのとれた学力の向上を目指さなければ目標達成には至らないと思います。

今後は、8ページにありますよう、9月20日の第1回学力向上検証会議を経て、課題や改善策を明らかにし、それを、10月からの学力向上リレーセッションにおいて、全小・中学校の校長や教務主任、教科担任等に落とし込み、全教員1実践の授業キャンペーンに繋げていきたいと思っております。

最後に、今回の結果は、良くも悪くも、この5年間の学力向上の取り組みの現れであると思います。今回の結果に満足・慢心することなく、我々は、大分の子どもたちの可能性を信じ、そして、大分の小中学校の先生方の確かな授業力を信じ、九州トップレベルはもとより、さらに高みを目指し、今後も子どもたちを、先生方を支えていきたいと思ひます。

続きまして、報告の③に移ります。

本県学力定着状況調査における学校名の公表についてご報告いたします。

1 ページをお開きください。例年、目標値に到達した学校及び達成率が全国値以上の学校を公表しております。

2 ページと4 ページがそれぞれのリストです。時間の関係で、詳しくは申し上げませんが、前回、ご報告いたしました市町村毎の偏差値平均の状況と公表される学校数には重なりがうかがえますので、地域間の差、学校間の差を埋めるためにも、このような効果のある学校の取り組みが一層普及されますよう情報発信につとめていきたいと思ひます。

なお、全国調査につきましては、本日、追加資料を受け取りましたので、教育事務所ごとの平均正答率等を次回にご報告いたします。

以上で、ご報告を終わります。

(岩崎委員長)

ただいま説明のありました報告について、質疑・意見等のある方はお願いします。

(林委員)

中3の状況について、小6時の状況はどうでしたか。

(後藤義務教育課長)

国語については、力がついていると言えます。しかし、数学についてはまだまだ課題があります。

(波多野委員)

学校訪問に行っていますが、小学校の算数の授業は質が高いと思ひます。しかしながら、国語の授業改善は難しいように思ひます。

先日の市町村教育委員会会議での各市町村の教育委員長さんのお話を伺っていると学力への関心は高まっているように思ひます。

(後藤義務教育課長)

H22より授業改善等の施策を進めてきた成果と思ひます。

(佐野教育改革・企画課長)

今回の全国学力・学習状況調査結果について、九州トップレベルに達していないことから関係者が危機感をもつことは大切です。今後は、学校だけでなく、保護者・地域住民の方々と情報共有しながら学力向上に取り組むことも必要と思います。

(岩崎委員長)

いくつか方法があると思います。コミュニティースクールの役割も大きいと思いますが、県全体の学校の割合としては1割なので、なかなか難しいように思います。

(佐野教育改革・企画課長)

学校評価も1つの方法と思います。全学校に義務づけられています。

(波多野委員)

私も一人の地域住民ですが、住民としてなかなか情報が入ってきません。HPでもなかなか情報が得られないようです。

(岩崎委員長)

よろしいですか。

【協 議】

①教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について

(岩崎委員長)

それでは、協議の①「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について」協議をします。

(佐野教育改革・企画課長)

〈説明概要〉

「平成25年度 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書（平成24年度対象）」の概要を以下の点を中心に説明した。

- ・教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の枠組（趣旨、点検・評価の実施方法、報告書の構成など）
- ・新大分県総合教育計画（改訂版）における目標指標の達成状況
- ・新大分県総合教育計画（改訂版）における大項目毎の政策評価調書
- ・今後の主な課題と取組内容

(岩崎委員長)

平成24年度を対象とした教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の結果について説明がありました。本日は、特に、この報告書の2の「目標指標の達成状況」と3の「今後の主な課題と取組内容」について議論を行います。質疑・意見等のある方はお願いします。

(波多野委員)

昨年とは報告書の形態が変わっていて、達成状況がグラフ化されるなど、一目で課題等がわかって良くなりました。この方向性でやってほしいです。

3の「今後の主な課題と取組内容」の「(2) 学力の向上」では、課題として「地域間における学力向上施策の取組状況や、学校間における学力の差を解消することが必要である」とした上で、取組内容は、「学校組織を上げた授業改善を図るため、県及び市町村の教育施策の検証・改善のための学力向上検証会議を実施する」とありますが、これだけでは不十分ではないですか。

(後藤義務教育課長)

それ以外にも、校長、教務主任、指導教諭等を対象とした「リレー式授業改善協議会」を開催し、最新の教育情報等の共有を図るなどの取組をします。

(野中教育長)

11, 12ページは、簡略にまとめたもので16ページ政策評価調書や27ページの進行管理表をご覧ください。詳しくは課長の説明とおりです。

(岩崎委員長)

それでは、検証会議の後に「等」を追記するように。

(波多野委員)

3の「今後の主な課題と取組内容」の「(4) 読書活動の推進」の取組内容に「学校司書の配置を推進する」とありますが、学校司書の配置は県がするのですか。そのためには、予算措置等も必要であるがどうなっているのですか。

(法雲社会教育課長)

小中学校の学校司書の配置は、市町村が行うので、県費は必要ないで

す。正確に言えば推進とは言わずに促進といった方が正しいと思うが、気持ちとしては推進としていただいた方がありがたいです。

今大分県では、4000万円ほど予算を組んで学校図書館に専任司書の配置をしていただくための「学校図書館活用教育支援事業」に取り組んでいます。学校図書館に関する専門知識のある民間会社のアドバイザーを、希望があり専任司書を配置している市町村の小学校に年間36校、10日間派遣し、図書館の基盤整備から指導に入ってもらっています。専任配置した市町村への支援を行い、専任配置への意識を高めることが目的の一つであります。

一校専任配置が難しいところには、その補完として地域人材を活用したボランティアの派遣を支援しています。県としてはそのような支援をしながら、学校図書館に司書は不可欠な存在ということを十分理解いただいて、一校専任配置についての市町村の取組を推進しています。

(波多野委員)

この文章だと県が配置するようにとれるので、市町村と強力な連携を図るなどの表現にしたほうが良いのではないですか。

(佐野教育改革・企画課長)

検討します。

また、進行管理表について、補足説明します。進行管理表は、各所属が作成したもので、県教育長計フォローアップの各項目の基礎的な調書であります。進行管理表の32ページを例にして構成の説明をすると、「2. 昨年度のフォローアップの際の課題」のウで、学校図書館を活性化する事を書いています。その上で、学校図書館の活性化の課題に対して「3. 平成24年度及び平成25年度の取組」のウに小中学校の学校司書、図書館担当者を対象に、スキルアップ研修会を実施しました。市町村における子ども読書活動推進計画策定を促進するための研修会の開催。と書き、その下の「平成25年度の取組」のウに「学校図書館アドバイザーの派遣、学校図書館ボランティアの派遣」と書いています。

また、「4. 現状認識及び今後の課題・取組」のウに対応としては、「学校図書館の環境整備と活用及び学校司書の配置は、一部を除いて進んでいない。そのため学校図書館アドバイザー派遣により学校図書館の活用を促進し、ボランティア派遣で学校図書館の常時会館を目指す」といったような構造で記載しており、これを簡略にしたものが、この3の「今後の主な課題と取組内容」になっています。

簡略したものの書きぶりは検討したいです。

(波多野委員)

12ページの「(5) 高校生の進学力・就職力の向上」の取組内容と

して、「キャリア教育推進の中心的役割を果たす教員の育成と県内企業研修を進める。」とありますが、この中の県内企業研修とは、教員対象の研修なのですか。

(高畑高校教育課長)

その通りです。
書きぶりは、検討します。

(林委員)

12ページの「(7) いじめ・不登校等問題行動への対応の強化」の取組内容に「重篤ないじめ問題解決を支援するため、効果的ないじめ解決支援チームの活用」とあります。これを一見すると、重篤ないじめが解決しないから解消率が上がらないとも読み取れますが、そういうことですか。

(江藤生徒指導推進室長)

確かに、いじめ解決支援チームは重篤ないじめ問題の解決のために学校等の現場に行き、解決を図っています。ただ、重篤ないじめが解決しないから解消率が上がらないということではなく、本県は些細ないじめであっても「いじめが、安易に解決した」などとしめないような指導をしています。つまりは、解決したようにみえても本当の意味で児童生徒がわかまりなく和解できているのかどうかであります。したがって、解消率の向上は、なかなか厳しいものがあると思っています。

(波多野委員)

不登校に関して、随分不登校等対策教員の研修を行ってきていると聞いています。また、適応指導教室は、随分充実してきていると聞いています。その辺りはどうですか。

(江藤生徒指導推進室長)

適応指導教室に通えている児童生徒は、7割近くが学校に復帰できています。むしろ、その適応指導教室に行けない(行かない)子供達が問題であります。それから、不登校対策教員の研修はこれまで随分実施してきましたが、研修を終えたこれらの先生は、学校に戻って、自分の所属する学校に対してはしっかり取り組んでいます。その他に広がりが見られないところが課題であります。この辺りの活用を考えていかなければならないと考えています。

(松田職務代理)

11ページの「(2) 学力の向上」や12ページの「(5) 高校生の進

学力・就職力の向上」の関係になりますが、教える側の教員は、全国学力テスト等を解いてみたりはしているのですか。

(後藤義務教育課長)

すべての先生に学力調査を各自解いてみて、その上で、今求められている学力は何なのか。それをつけるためにどこを変えなければいけないのかを把握してくださいとお願いしています。ただ、なかなか担任外の先生は問題意識が薄いです。

(松田職務代理)

また、「(7) いじめ・不登校等問題行動」関係で言うと、スクールカウンセラー（SC）については、高校にはしっかりした有資格者が配置されていると思っていますが、小中学校、特に小学校はそういう方が少ないと聞いています。資格のある人の人数の関係もあるとは思いますが、スクールソーシャルワーカーとか学校支援員とかいっていますが、誰でも良いということではなく、実力のある人が必要であります。つまりは、SCの質の向上ということです。そういう点については、どうなっていますか。また、中1だけでなく、不登校は小1、中1、高1で増えます。連携が、大切であります。

(江藤生徒指導推進室長)

SCの採用については、生徒指導推進室に応募してきているわけですが、場合によっては面接をして採用しています。その結果これまでお引き取り願った方もいます。もちろん、県全体の有資格者の人数も多くないという状況もあります。質の向上については、SCの連絡協議会や、地域ごとでの事例研修会等を実施して質の向上に努めています。

次に、小・中・高の1年で不登校が増えるということについては、今手元に資料を持ち合わせていないので確かなことは言えないです。ただ、中1は明らかに不登校は増えているし、そのような傾向はあると思っています。私の経験上、高校では入学決定後に各中学校に出向いて行って、入学してくる生徒の中学時代の状況把握のための情報収集に行っていました。その際、不登校だけでなく、いじめやその他の問題も聞き取り、その後の学級運営に活かせるようにしていました。

(松田職務代理)

入学後ですか。

(江藤生徒指導推進室長)

入学後です。

(松田職務代理)

受験前の情報交換も必要ではないかと思えます。

(岩崎委員長)

先程の職務代理の発言であったスクールカウンセラーの守秘義務については確認をしていきます。

(松田職務代理)

もう一点聞きますが、「(8)の教職員が教育活動に専念できるような支援の充実」の取組内容として、「管理職に対するメンタル対策研修を強化する」とありますが、どのようにしているのですか。

(大石福利課長)

年に一回、管理職を対象にしたメンタルヘルス研修を実施しています。また、新任の校長教頭に対しては、新任研修の中でもメンタルヘルスの職員の対応の仕方等について研修を行っています。

(松田職務代理)

管理職のパワハラ、セクハラ問題の担当窓口はどこですか。

(藤本教育人事課長)

教育人事課です。

(岩崎委員長)

時間の関係もあるので、この辺でこの協議は終了します。その他、意見等あれば、教育改革・企画課に連絡をするようにしてください。担当課は、今回の協議の結果を踏まえて、報告書の修正等をしたうえで、次の教育委員会会議の議案として付議するようにしてください。

(岩崎委員長)

それでは、先に非公開と決定しました協議を行います。その前に、公開でその他、何かございませんか。

それでは、非公開の協議を行いますので、関係課室長のみ在室とし、その他の課室長及び傍聴人は退出してください。

2課（教育改革・企画課、社会教育課）在室

②大分県立図書館協議会委員の任命について

(岩崎委員長)

それでは、協議の②「大分県立図書館協議会委員の任命について」協議をします。

(説明)

(岩崎委員長)

質疑・意見等のある方はお願いします。

(質問・意見等)

(岩崎委員長)

他に何かはございませんか。

それでは、今回の協議の結果を踏まえて、進めてください。

③大分県立歴史博物館協議会委員の委嘱等について

(岩崎委員長)

それでは、協議の③「大分県立歴史博物館協議会委員の委嘱等について」協議をします。

(説明)

(岩崎委員長)

質疑・意見等のある方はお願いします。

(質問・意見等)

(岩崎委員長)

他に何かはございませんか。

次回議案審議のおりは、本日の協議内容をふまえて、審議しましょう。

④平成26年度公立高等学校入学定員について

※当初、非公開であったが意思決定がなされたため要旨を公開する。(要旨公開日：1月17日)

(教育委員会事務局)

〈説明概要〉

①公立高等学校の入学定員策定の考え方

- | |
|--------------------------|
| ②今年度の中学校卒予定者数及び地域別の卒予定者数 |
| ③高校の欠員状況 |
| ④中学3年生の進路希望調査状況 |

(教育委員からの意見)

- ・昨年度は入学定員決定後、地元からの要望を受け対応する状況があった。こういうことが常態化したら定員策定の意味がない。
- ・入学定員策定については、学校単位だけでなく地域全体の状況をよく分析して策定していただきたい。
- ・今年度の策定期間は、例年に比べて遅いのか。
- ・昨年度までは、事前に（定員策定の）情報が出ていくと收拾がつかなくなるので公表していなかったが、突然結果を公表し教育委員会が出した（定員策定）案がベストだというふうにするのは難しい。
- ・今年は状況を事前に地域に伝えるよう検討していただきたい。

(教育委員会事務局)

- ・入学定員については、各地域から様々な要望があるが全ての要望を受け入れるのは難しい状況である。
- ・策定スケジュールは、これまで通りの日程で進めている。
- ・昨年度の状況をふまえて、今年度は早い段階から校長にも客観的な情勢等を説明し、準備をして頂こうと考えている。また当該市町村教育委員会にも事前に客観情勢を説明し、理解して頂くようにしていきたいと考えている。

平成25年度第11回大分県教育委員会会議次第

日時 平成25年8月27日(火)

13:40~15:30

場所 教育委員室

1 開 会

2 署名委員の指名

3 議 題

(1) 報 告

- ①平成25年度全国高等学校総合体育大会の結果について
- ②全国学力・学習状況調査の結果について
- ③大分県学力定着状況調査の結果(2次)について

(2) 協 議

- ①教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について
- ②大分県立図書館協議会委員の任命について
- ③大分県立歴史博物館協議会委員の委嘱等について
- ④平成26年度公立高等学校入学定員について

(3) その他

4 閉 会

北部九州総体の結果について（大分県分）

1 総合開会式参加者数

区 分	人 数
1 招待者	1,316
2 一般観覧者	13,958
3 選手団	3,032
4 出演者関係	1,749
5 運営関係者	1,664
6 報道関係者	130
合 計	21,849

2 競技種目別大会の参加者数・参加校数・観客数

No.	区 分 競 技 種 目 名	選 手			監督 コーチ	合 計	参 加 校			観客数 (延べ数)
		男子	女子	計			男子	女子	計	
1	陸 上 競 技	1,770	1,442	3,212	1,262	4,474	640	444	1,084	83,000
4	バスケットボール	767	767	1,534	236	1,770	59	59	118	84,800
3	ソフトテニス	787	753	1,540	504	2,044	167	157	324	41,700
4	登 山	184	180	364	91	455	46	45	91	460
5	自 転 車 競 技	404		404	207	611	129		129	7,400
6	ホ ッ ケ ー	416	299	715	85	800	28	20	48	4,900
7	フェンシング	287	289	576	221	797	86	89	175	2,100
8	カ ヌ ー	399	193	592	148	740	77	58	135	2,200
	計	5,014	3,923	8,937	2,754	11,691	1,232	872	2,104	226,560

3 大会期間中の宿泊者数等

(1) 宿泊者数（配宿センター分）

区 分	人数(延べ)
選手・監督	70,810
役員	5,130
視察員・報道関係者	1,301
保護者	1,657
合 計	78,898

(2) 弁当申込数（配宿センター分）

区 分	個数
選手・監督	14,820
役員	21,831
合 計	36,651

平成25年度全国高等学校総合体育大会大分県代表校（選手） 上位成績（ベスト8以上）一覧

[資料_報告①]

19競技54種目		大会終了	
順位	No.	競技・種目・入賞校・入賞者等	
優 勝	1	バレーボール競技 ○ 女子 東九州龍谷高等学校 ※2年ぶり6回目 団体	1位
	2	カヌー競技 ○ 男子 森田考博(楊志館高等学校 3年) カナディアンシングル 200m	1位
	3	自転車競技 ○ 男子 黒枝咲哉(日出陽谷高等学校 3年) 4km速度競走	1位
	4	柔道競技 ○ 男子 小倉拓実(柳ヶ浦高等学校 3年) 個人60kg級	1位
第 2 位	5	自転車競技 ○ 男子 日出陽谷・日出総合高等学校 総合得点	2位
	6	自転車競技 ○ 男子 日出陽谷・日出総合高等学校 トラック学校対抗得点	2位
	7	カヌー競技 ○ 男子 森田考博(楊志館高等学校 3年) カナディアンシングル 500m	2位
	8	ウエイトリフティング競技 ○ 男子 安部淳武紀(宇佐高校 3年) 85kg級スナッチ	2位
	9	ウエイトリフティング競技 ○ 男子 安部淳武紀(宇佐高校 3年) 85kg級クリーン&ジャーク	2位
	10	ウエイトリフティング競技 ○ 男子 安部淳武紀(宇佐高校 3年) 85kg級トータル	2位
	11	柔道競技 ○ 男子 金山天地(柳ヶ浦高等学校 3年) 個人81kg級	2位
	12	水泳競技(競泳) ○ 男子 渡辺一平(佐伯鶴城高等学校 2年) 200m平泳ぎ	2位
第 3 位	13	ハンドボール競技 ○ 女子 大分高等学校 団体	3位タイ
	14	自転車競技 ○ 男子 日出陽谷・日出総合高等学校 4kmチーム・パーシュート	3位
	15	カヌー競技 ○ 女子 三浦桜子・木村礼美(大分豊府高等学校) カヤックペア 200m	3位
	16	フェンシング競技 ○ 女子 伊藤理那(藤蔭高等学校 3年) 個人フルール	3位
	17	ウエイトリフティング競技 ○ 男子 野中雅浩(大分工業高等学校) +105kg級スナッチ	3位
	18	ウエイトリフティング競技 ○ 男子 野中雅浩(大分工業高等学校) +105kg級トータル	3位
	19	剣道競技 ○ 女子 大分鶴崎高等学校 団体	3位タイ
	20	空手道競技 ○ 男子 藤澤貴樹(柳ヶ浦高等学校 3年) 個人組手	3位タイ
	21	ヨット競技 ○ 男子 別府青山高等学校 FJ級デュエット	3位
第 4 位	22	新体操競技 ○ 女子 成松由加理(別府鶴見丘高等学校 3年) 個人フライング	4位
	23	アーチェリー競技 ○ 女子 大分東明高等学校 団体	4位
	24	ウエイトリフティング競技 ○ 男子 野中雅浩(大分工業高等学校) +105kg級クリーン&ジャーク	4位
	25	水泳競技(競泳) ○ 男子 渡辺一平(佐伯鶴城高等学校 2年) 100m平泳ぎ	4位
	第 5 位	26	自転車競技 ○ 男子 日出陽谷・日出総合高等学校 ロード学校対抗得点
27		自転車競技 ○ 男子 黒枝咲哉(日出陽谷高等学校 3年) 個人ロード・レース	5位
28		自転車競技 ○ 男子 阿部将大(日出陽谷高等学校 2年) 3kmインディヴィデュアル・パーシュート	5位
29		水泳競技(競泳) ○ 女子 大西綾香(東九州龍谷高等学校 3年) 200m背泳ぎ	5位
30		相撲競技 ○ 男子 楊志館高等学校 団体	5位タイ
31		ホッケー競技 ○ 男子 玖珠農業高等学校 団体	5位タイ
32		フェンシング競技 ○ 男子 大分豊府高等学校 団体	5位タイ
33		テニス競技 ○ 男子 中井雄也(大分舞鶴高等学校 3年) シングルス	5位タイ
34		柔道競技 ○ 男子 北條祐貴(杵築高等学校 3年) 個人100kg超級	5位タイ
35		柔道競技 ○ 女子 岡田果穂(大分西高等学校 3年) 個人70kg級	5位タイ
第 6 位		36	自転車競技 ○ 男子 豊田耕作(日出陽谷高等学校 3年) ケイリン
	37	ウエイトリフティング競技 ○ 男子 久保田篤史(大分工業高等学校 3年) 77kg級クリーン&ジャーク	6位
	38	登山競技 ○ 男子 竹田高等学校 団体	6位
	39	水泳競技(競泳) ○ 男子 原田晃世(別府青山高等学校 2年) 50m自由形	6位
	40	水泳競技(競泳) ○ 女子 清田葉那(大分雄城台高等学校 1年) 100mバタフライ	6位
	41	ヨット競技 ○ 女子 別府青山高等学校 FJ級デュエット	6位
	第 7 位	42	自転車競技 ○ 男子 別府商業高等学校 4kmチーム・パーシュート
43		自転車競技 ○ 男子 高橋優斗(日出陽谷高等学校 2年) スクラッチ(8km)	7位
44		新体操競技 ○ 女子 別府鶴見丘高等学校 団体	7位
45		新体操競技 ○ 女子 成松由加理(別府鶴見丘高等学校 3年) 個人総合	7位
46		カヌー競技 ○ 男子 山崎慶人(高田高等学校 3年) カヤックシングル 200m	7位
47		カヌー競技 ○ 男子 森田・平川・麻生・川野(楊志館高等学校) カナディアンフオア 200m	7位
48		陸上競技 ○ 女子 緒賀 悠(大分舞鶴高等学校 3年) 100m	7位
49		アーチェリー競技 ○ 女子 青木理沙(大分東明高等学校 3年) 個人	7位
50		ウエイトリフティング競技 ○ 男子 久保田篤史(大分工業高等学校 3年) 77kg級スナッチ	7位
51		ウエイトリフティング競技 ○ 男子 久保田篤史(大分工業高等学校 3年) 77kg級トータル	7位
第 8 位		52	ボート競技 ○ 男子 河津蒼摩(日田林工高等学校 2年) シングルスカル
	53	水泳競技(飛込) ○ 女子 日高麻美(別府青山高等学校 3年) 飛板飛込	8位
	54	ヨット競技 ○ 男子 別府青山高等学校B FJ級ソロ	8位

取扱注意 平成25年8月27日(火) 17:00 ラ・テ 解禁

平成25年度全国学力・学習状況調査における本県状況（公立学校）の概要について

H25. 8. 27 大分県教育庁義務教育課

1 調査目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

2 調査期日

平成25年4月24日(水)

3 調査実施教科及び内容

【小学校調査 第6学年：国語、算数】

	実施学校数	児童数
大分県	284校	10,445人
全国	20,590校	1,121,164人

【中学校調査 第3学年：国語、数学】

	実施学校数	生徒数
大分県	132校	10,444人
全国	10,184校	1,070,833人

4 調査の内容

①教科に関する調査

主として「知識」に関する問題（A）	主として「活用」に関する問題（B）
<ul style="list-style-type: none"> 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容 実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など 	<ul style="list-style-type: none"> 知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力 様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力など

※国語A、算数・数学A：主として「知識」に関する問題を中心に出題

※国語B、算数・数学B：主として「活用」に関する問題を中心に出題

②生活習慣や学習環境に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
<ul style="list-style-type: none"> 学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査 	<ul style="list-style-type: none"> 指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況に関する調査

5 調査結果の概要

(1) 各教科区別の調査結果

対象学年	小学校第6学年			
教科	国語		算数	
区分	A 知識	B 活用	A 知識	B 活用
大分県	62.3	48.7	★78.7	57.8
全国	62.7	49.4	77.2	58.4

☆・・・全国正答率を超えた調査区分

対象学年	中学校第3学年			
教科	国語		数学	
区分	A 知識	B 活用	A 知識	B 活用
大分県	76.0	66.7	62.0	39.2
全国	76.4	67.4	63.7	41.5

平均正答率(%)…国語(A・B)、算数・数学(A・B)それぞれの平均正答数を設問数で割った値

平成25年度全国学力・学習状況調査
実施概況
全国一都道府県（公立）

小学校調査

- ・以下の集計値は、4月24日に実施した調査の結果を集計した値である。
(4月25日以降に実施した調査の結果は、含んでいない)

	平均正答数（平均正答率 %）			
	国語A <18問>	国語B <10問>	算数A <19問>	算数B <13問>
全国（国公立）	11.3（62.9）	5.0（49.6）	14.7（77.3）	7.6（58.6）
全国（公立）	11.3（62.7）	4.9（49.4）	14.7（77.2）	7.6（58.4）
北海道	10.9（60.4）	4.6（46.4）	14.2（74.9）	7.0（54.0）
青森県	12.4（68.7）	5.3（52.9）	15.3（80.7）	7.9（60.5）
岩手県	11.8（65.5）	5.1（50.8）	14.9（78.3）	7.5（57.9）
宮城県	10.9（60.8）	4.8（47.6）	14.5（76.3）	7.3（56.5）
秋田県	12.9（71.7）	5.9（59.1）	15.7（82.8）	8.7（67.1）
山形県	11.5（63.9）	4.9（48.5）	14.7（77.3）	7.4（57.1）
福島県	11.5（63.9）	4.8（48.5）	14.5（76.4）	7.2（55.3）
茨城県	11.5（63.7）	5.0（49.7）	14.7（77.2）	7.7（58.9）
栃木県	11.0（61.1）	4.8（47.9）	14.6（76.8）	7.3（56.3）
群馬県	11.0（61.3）	4.8（47.5）	14.5（76.4）	7.1（55.0）
埼玉県	11.3（62.6）	5.0（49.7）	14.5（76.2）	7.5（57.7）
千葉県	11.1（61.9）	5.0（50.1）	14.7（77.1）	7.7（59.4）
東京都	11.7（64.8）	5.2（52.1）	14.9（78.4）	7.9（60.8）
神奈川県	11.1（61.5）	5.0（49.7）	14.5（76.5）	7.6（58.7）
新潟県	11.9（66.3）	5.0（50.4）	15.1（79.5）	7.7（59.3）
富山県	11.5（63.8）	5.1（50.7）	15.1（79.7）	7.9（60.4）
石川県	12.2（67.6）	5.4（54.3）	15.2（80.2）	8.4（64.3）
福井県	12.3（68.6）	5.4（54.3）	15.5（81.6）	8.5（65.1）
山梨県	10.8（60.1）	4.8（47.5）	14.4（75.6）	7.3（55.8）
長野県	11.5（63.7）	5.0（50.3）	14.8（77.8）	7.7（59.5）
岐阜県	11.0（61.3）	4.9（49.1）	14.5（76.2）	7.3（56.0）
静岡県	10.4（57.7）	4.7（47.3）	14.5（76.2）	7.4（56.6）
愛知県	11.0（61.2）	4.9（48.6）	14.5（76.2）	7.7（59.5）
三重県	10.9（60.3）	4.7（46.7）	14.4（75.8）	7.2（55.3）
滋賀県	10.6（58.8）	4.6（46.4）	14.2（74.7）	7.2（55.1）
京都府	11.9（65.8）	5.2（52.1）	15.1（79.2）	7.9（61.1）
大阪府	11.0（61.2）	4.8（47.9）	14.7（77.1）	7.4（57.3）
兵庫県	11.4（63.3）	5.0（49.9）	14.7（77.4）	7.7（59.2）
奈良県	11.3（62.6）	5.0（50.1）	14.9（78.6）	7.6（58.5）
和歌山県	11.2（62.4）	4.7（47.5）	14.5（76.4）	7.4（56.9）
鳥取県	11.5（63.9）	5.0（50.4）	14.8（78.1）	7.8（60.2）
島根県	10.8（59.9）	4.7（46.8）	14.1（74.3）	7.3（55.8）
岡山県	11.0（61.4）	4.8（47.7）	14.2（74.6）	7.4（57.2）
広島県	11.9（65.8）	5.3（52.7）	15.1（79.2）	8.0（61.3）
山口県	11.6（64.3）	5.0（50.2）	14.8（77.9）	7.8（59.9）
徳島県	11.4（63.3）	4.9（49.0）	14.4（75.8）	7.6（58.4）
香川県	12.0（66.8）	5.3（52.9）	14.8（78.1）	8.1（62.1）
愛媛県	11.4（63.1）	5.1（50.7）	14.7（77.6）	7.9（61.0）
高知県	11.8（65.3）	5.0（49.8）	15.0（78.8）	7.5（57.9）
福岡県	11.4（63.2）	4.9（49.1）	14.7（77.2）	7.6（58.7）
佐賀県	11.4（63.3）	4.7（46.8）	14.6（77.1）	7.5（57.4）
長崎県	10.9（60.3）	4.7（46.9）	14.5（76.4）	7.4（57.1）
熊本県	11.5（64.0）	4.8（48.1）	14.9（78.5）	7.6（58.6）
大分県	11.2（62.3）	4.9（48.7）	14.9（78.7）	7.5（57.8）
宮崎県	11.6（64.5）	4.8（48.1）	14.6（77.0）	7.4（56.8）
鹿児島県	11.6（64.7）	4.8（47.9）	15.0（78.8）	7.4（56.7）
沖縄県	10.5（58.3）	4.5（45.5）	13.9（73.3）	7.1（54.4）

平成25年度全国学力・学習状況調査

中学校調査

実施概況

全国一都道府県（公立）

- ・以下の集計値は、4月24日に実施した調査の結果を集計した値である。
（4月25日以降に実施した調査の結果は、含んでいない）

	平均正答数（平均正答率 %）			
	国語 A <32問>	国語 B <9問>	数学 A <36問>	数学 B <16問>
全国（国公私立）	24.6（76.8）	6.1（68.0）	23.1（64.3）	6.8（42.4）
全国（公立）	24.4（76.4）	6.1（67.4）	22.9（63.7）	6.6（41.5）
北海道	24.3（76.0）	6.0（66.2）	22.4（62.3）	6.3（39.1）
青森県	25.2（78.8）	6.1（67.7）	23.4（65.0）	6.8（42.4）
岩手県	25.0（78.2）	6.1（68.1）	21.6（59.9）	6.0（37.4）
宮城県	24.8（77.6）	6.2（68.6）	22.4（62.2）	6.4（39.7）
秋田県	26.2（81.9）	6.7（74.6）	24.8（68.9）	7.6（47.5）
山形県	25.2（78.9）	6.2（69.1）	22.7（63.1）	6.5（40.7）
福島県	24.7（77.3）	6.0（66.4）	21.9（61.0）	6.1（38.1）
茨城県	24.7（77.2）	6.3（69.5）	22.7（62.9）	6.7（42.1）
栃木県	24.7（77.2）	6.1（68.0）	23.0（63.8）	6.6（41.1）
群馬県	25.0（78.1）	6.2（68.8）	23.4（64.9）	6.9（42.8）
埼玉県	24.5（76.5）	6.2（68.8）	22.6（62.8）	6.5（40.6）
千葉県	24.4（76.2）	6.1（68.1）	22.7（63.2）	6.6（41.5）
東京都	24.7（77.3）	6.2（69.3）	23.5（65.2）	6.9（43.2）
神奈川県	24.4（76.3）	6.2（68.9）	23.0（63.8）	6.7（41.9）
新潟県	24.5（76.5）	6.0（66.6）	22.6（62.7）	6.3（39.2）
富山県	25.2（78.9）	6.3（70.4）	23.7（65.8）	7.0（43.9）
石川県	25.1（78.3）	6.4（70.7）	24.0（66.6）	7.2（45.0）
福井県	25.6（80.0）	6.5（71.7）	25.2（69.9）	7.9（49.2）
山梨県	24.6（76.9）	6.1（67.4）	22.3（62.1）	6.4（40.0）
長野県	24.6（76.8）	5.9（65.9）	22.3（61.9）	6.4（40.2）
岐阜県	24.7（77.1）	6.3（70.2）	24.0（66.6）	7.3（45.7）
静岡県	24.7（77.1）	6.2（68.7）	23.4（65.0）	7.1（44.6）
愛知県	24.4（76.3）	6.0（67.1）	23.9（66.3）	7.1（44.5）
三重県	24.0（75.0）	5.9（65.8）	22.8（63.2）	6.3（39.3）
滋賀県	24.2（75.5）	5.9（65.6）	23.2（64.4）	6.5（40.4）
京都府	24.4（76.3）	6.1（68.2）	23.1（64.2）	6.9（42.9）
大阪府	23.5（73.3）	5.7（63.0）	22.2（61.7）	6.2（38.8）
兵庫県	24.6（76.8）	6.0（67.0）	23.7（65.9）	7.0（43.8）
奈良県	24.7（77.1）	6.1（67.5）	23.6（65.5）	6.9（42.9）
和歌山県	23.8（74.4）	5.8（64.3）	22.8（63.4）	6.5（40.3）
鳥取県	24.8（77.6）	6.2（68.6）	23.3（64.8）	6.9（43.0）
島根県	24.7（77.2）	6.2（69.1）	22.6（62.9）	6.5（40.8）
岡山県	24.4（76.4）	6.0（66.4）	22.6（62.8）	6.4（40.3）
広島県	24.5（76.7）	6.2（69.2）	23.3（64.8）	7.0（43.5）
山口県	24.7（77.3）	6.1（68.3）	23.6（65.5）	7.1（44.2）
徳島県	24.5（76.5）	5.8（64.9）	23.6（65.4）	6.8（42.6）
香川県	24.5（76.6）	6.0（67.0）	23.9（66.3）	7.1（44.6）
愛媛県	24.5（76.5）	6.0（67.2）	23.2（64.5）	7.0（44.0）
高知県	23.8（74.3）	5.8（64.8）	21.3（59.3）	5.7（35.4）
福岡県	24.1（75.4）	6.0（66.5）	22.3（62.0）	6.4（39.8）
佐賀県	24.1（75.3）	5.9（65.8）	22.2（61.7）	6.3（39.5）
長崎県	24.3（76.1）	6.0（66.6）	22.8（63.2）	6.6（41.3）
熊本県	24.5（76.6）	6.0（67.1）	22.8（63.4）	6.9（43.0）
大分県	24.3（76.0）	6.0（66.7）	22.3（62.0）	6.3（39.2）
宮崎県	24.3（76.1）	6.0（66.4）	23.0（64.0）	6.6（41.4）
鹿児島県	24.1（75.4）	5.8（64.8）	22.1（61.5）	6.3（39.2）
沖縄県	22.1（69.2）	5.6（62.4）	19.1（53.2）	4.8（29.8）

平成25年度 全国学力・学習状況調査調査結果のポイント

平成25年8月23日(金)

小学校

- 全国順位24位(過去最高)(平成21年度 40位)
- 全国との平均正答率の差を、-0.2ポイントに縮めた。
(H21年度は-5.9ポイント)
- 算数Aは全国11位(平成21年度 25位)

中学校

- 全国順位36位(平成21年度 40位)
- 全国との平均正答率の差は、-5.1ポイント(平成21年度と同様)
- 国語Bは全国30位(平成21年度 36位)

(参考資料)

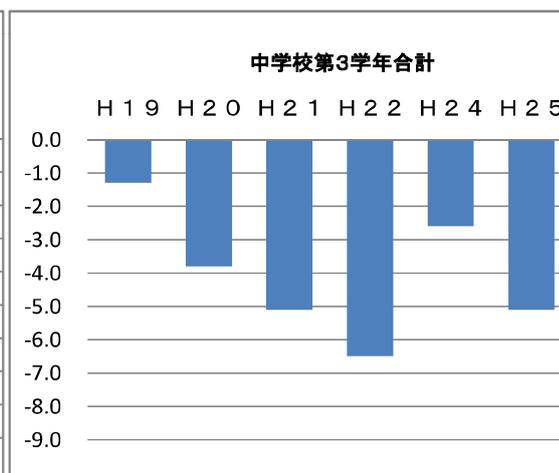
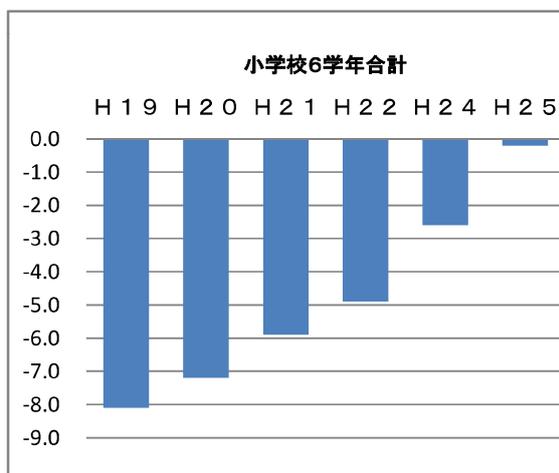
	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25
小学校(対象教科:国語・算数)	44位	→37位	→40位	→41位(抽出)	→中止	→31位(抽出)	→24位
中学校(対象教科:国語・数学)	32位	→37位	→40位	→42位(抽出)	→中止	→34位(抽出)	→36位

総合

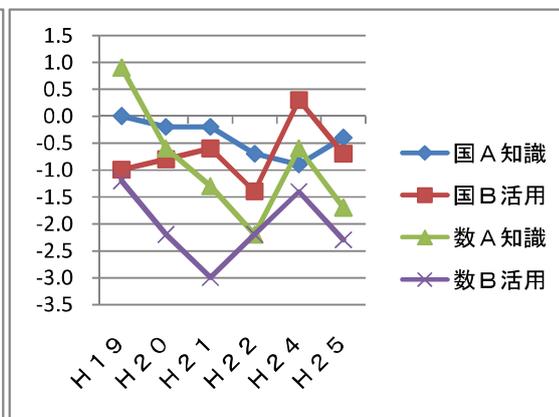
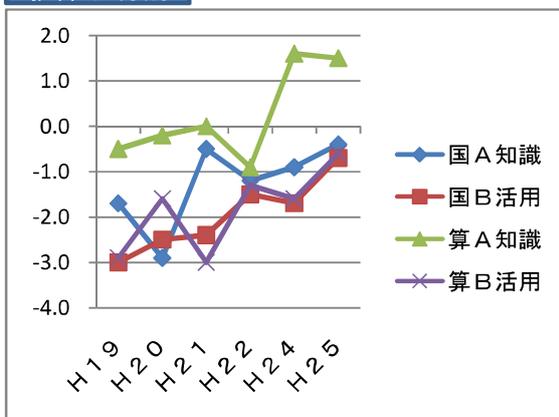
- 小学校では授業改善等の結果、学力向上が図られ、九州トップレベルに肩を並べつつある。
- 中学校においては、平成21年度に比べて九州トップレベルに近づきつつあるものの、更に授業改善を進める必要がある。
- ☆ 本県が掲げている全国学力・学習状況調査における九州トップレベルの学力には届かなかったため、より一層の学力向上への取り組みが必要である。

◆ 各教科区分別の調査結果 大分県と全国との平均正答率の差

対象学年	小学校第6学年					中学校第3学年				
	国語		算数		計	国語		数学		計
	国A知識	国B活用	算A知識	算B活用		国A知識	国B活用	数A知識	数B活用	
H19	-1.7	-3.0	-0.5	-2.9	-8.1	0.0	-1.0	0.9	-1.2	-1.3
H20	-2.9	-2.5	-0.2	-1.6	-7.2	-0.2	-0.8	-0.6	-2.2	-3.8
H21	-0.5	-2.4	0.0	-3.0	-5.9	-0.2	-0.6	-1.3	-3.0	-5.1
H22	-1.2	-1.5	-0.9	-1.3	-4.9	-0.7	-1.4	-2.2	-2.2	-6.5
H24	-0.9	-1.7	1.6	-1.6	-2.6	-0.9	0.3	-0.6	-1.4	-2.6
H25	-0.4	-0.7	1.5	-0.6	-0.2	-0.4	-0.7	-1.7	-2.3	-5.1

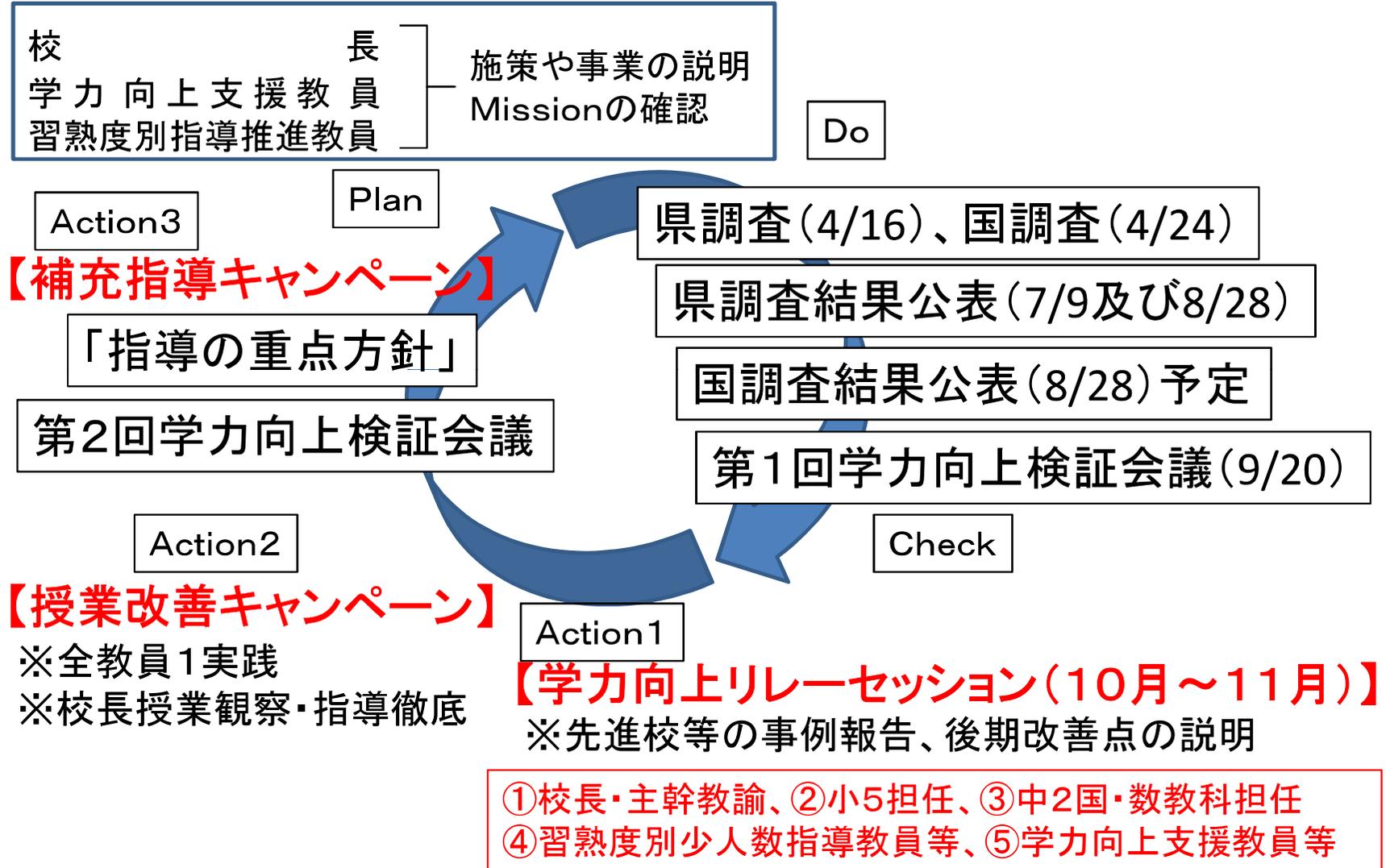


教科・区分別



「九州トップレベル」達成の戦術＝学力向上検証サイクル

【平成25年度事業等の説明(前期スタート時)】



今後の平成25年度全国学力・学習状況調査の結果公表予定

本体調査

○平成25年8月27日公表（質問紙調査については単純集計結果のみ）

※質問紙と教科のクロス集計等について平成25年12月頃公表予定

○調査実施日 4月24日（水）

○調査対象

小6・中3の全児童生徒

○調査内容

国語、算数・数学 児童生徒質問紙、学校質問紙

*児童生徒質問紙は3分冊

追加調査

①経年変化分析調査 (抽出)	②保護者に対する調査 (抽出)	③教育委員会に対する 調査(悉皆)
<p>○結果公表予定 平成25年12月頃</p> <p>○調査実施時期 5月13日～6月28日の 期間中、調査対象学校 が実施可能な日</p> <p>○調査対象 無作為抽出された学校 の小6・中3 *小学校220校(抽出率1%) 中学校240校(抽出率2%)</p> <p>○調査内容 国語、算数・数学、 調査問題関係の質問紙 *各学校は1教科のみを実施</p>	<p>○結果公表予定 平成26年3月頃</p> <p>○調査実施時期 5月下旬～6月下旬</p> <p>○調査対象 無作為抽出された学校 (公立)の小6・中3の 保護者 *小学校430校(抽出率2%) (約2万人) 中学校414校(抽出率4%) (約3万人)</p> <p>○調査内容 子供への接し方、子供の 教育に対する考え方、教 育費等</p>	<p>○結果公表予定 平成26年3月頃</p> <p>○調査実施時期 4月中旬～6月中旬</p> <p>○調査対象 全都道府県・市町村 教育委員会</p> <p>○調査内容 教育施策の実施状況等</p>

平成25年度全国学力・学習状況調査 公立校 都道府県別順位、平均正答率

小学校

小学校国語A			小学校国語B			小学校算数A			小学校算数B			小学校 合計		
順	都道府県名	正答率(%)												
1	秋田県	71.7	1	秋田県	59.1	1	秋田県	82.8	1	秋田県	67.1	1	秋田県	280.7
2		68.7	2		54.3	2		81.6	2		65.1	2		269.6
3		68.6	2		54.3	3		80.7	3		64.3	3		266.4
3		67.6	4		52.9	4		80.2	4		62.1	4		262.8
5		66.8	4		52.9	5		79.7	5		61.3	5		259.9
6		66.3	6		52.7	6		79.5	6		61.1	6		259.0
7		65.8	7		52.1	7		79.2	7		61.0	7		258.2
7		65.8	7		52.1	7		79.2	8		60.8	8		256.1
9		65.5	9		50.8	9		78.8	9		60.5	9		255.5
10		65.3	10		50.7	9	鹿児島県	78.8	10		60.4	10		254.6
11		64.8	10		50.7	11	大分県	78.7	11		60.2	11		252.6
12	鹿児島県	64.7	12		50.4	12		78.6	12		59.9	12		252.5
13	宮崎県	64.5	12		50.4	13	熊本県	78.5	13		59.5	13		252.4
14		64.3	14		50.3	14		78.4	13		59.5	14		252.3
15	熊本県	64.0	15		50.2	15		78.3	15		59.4	15		251.8
16		63.9	16		50.1	16		78.1	16		59.3	16		251.3
16		63.9	16		50.1	16		78.1	17		59.2	17		249.8
16		63.9	18		49.9	18		77.9	18		58.9	18		249.8
19		63.8	19		49.8	19		77.8	19		58.7	19		249.5
20		63.7	20		49.7	20		77.6	19	福岡県	58.7	20	熊本県	249.2
20		63.7	20		49.7	21		77.4	21	熊本県	58.6	21		248.5
22		63.3	20		49.7	22		77.3	22		58.5	22	福岡県	248.2
22		63.3		全国	49.4		全国	77.2		全国	58.4	23	鹿児島県	248.1
22	佐賀県	63.3	23		49.1	23		77.2	23		58.4		全国	247.7
25	福岡県	63.2	23	福岡県	49.1	23	福岡県	77.2	24		57.9	24	大分県	247.5
26		63.1	25		49.0	25		77.1	24		57.9	25		246.8
	全国	62.7	26	大分県	48.7	25		77.1	26	大分県	57.8	26		246.5
27		62.6	27		48.6	25	佐賀県	77.1	27		57.7	27		246.4
27		62.6	28		48.5	28	宮崎県	77.0	28	佐賀県	57.4	27	宮崎県	246.4
29		62.4	28		48.5	29		76.8	29		57.3	29		246.2
30	大分県	62.3	30	熊本県	48.1	30		76.5	30		57.2	30		245.5
31		61.9	30	宮崎県	48.1	31		76.4	31		57.1	31	佐賀県	244.6
32		61.5	32		47.9	31		76.4	31	長崎県	57.1	32		244.1
33		61.4	32		47.9	31		76.4	33		56.9	33		243.5
34		61.3	32	鹿児島県	47.9	31	長崎県	76.4	34	宮崎県	56.8	34		243.2
34		61.3	35		47.7	35		76.3	35	鹿児島県	56.7	35		242.6
36		61.2	36		47.6	36		76.2	36		56.6	36		242.1
36		61.2	37		47.5	36		76.2	37		56.5	37		241.2
38		61.1	37		47.5	36		76.2	38		56.3	38		240.9
39		60.8	37		47.5	36		76.2	39		56.0	39	長崎県	240.7
40		60.4	40		47.3	40		75.8	40		55.8	40		240.2
41		60.3	41	長崎県	46.9	49		75.8	41		55.8	41		239.0
41	長崎県	60.3	42		46.8	42		75.6	42		55.3	42		238.1
43		60.1	42	佐賀県	46.8	43		74.9	42		55.3	43		237.8
44		59.9	44		46.7	44		74.7	44		55.1	44		236.8
45		58.8	45		46.4	45		74.6	45		55.0	45		235.7
46	沖縄県	58.3	46		46.4	46		74.3	46	沖縄県	54.4	46		235.0
47	静岡県	57.7	47	沖縄県	45.5	47	沖縄県	73.3	47	北海道	54.0	47	沖縄県	231.5

中学校

中学校国語A			中学校国語B			中学校数学A			中学校数学B			中学校 合計		
順	都道府県名	正答率(%)												
1	秋田県	81.9	1	秋田県	74.6	1	福井県	69.9	1	福井県	49.2	1	秋田県	272.9
2		80.0	2		71.7	2		68.9	2		47.5	2		270.8
3		78.9	3		70.7	3		66.6	3		45.7	3		260.6
3		78.9	4		70.4	3		66.6	4		45.0	4		259.6
5		78.8	5		70.2	5		66.3	5		44.6	5		259.0
6		78.3	6		69.5	5		66.3	5		44.6	6		255.4
7		78.2	7		69.3	7		65.9	7		44.5	6		255.3
8		78.1	8		69.2	8		65.8	8		44.2	8		255.0
9		77.6	9		69.1	9		65.5	9		44.0	9		254.6
9		77.6	9		69.1	9		65.5	10		43.9	10		254.5
11		77.3	11		68.9	11		65.4	11		43.8	11		254.2
11		77.3	12		68.8	12		65.2	12		43.5	11		254.2
11		77.3	12		68.8	13		65.0	13		43.2	13		254.0
14		77.2	14		68.7	13		65.0	14		43.0	14		253.9
14		77.2	15		68.6	15		64.9	14	熊本県	43.0	15		253.5
14		77.2	15		68.6	16		64.8	16		42.9	16		253.0
17		77.1	17		68.3	16		64.8	16		42.9	17		252.2
17		77.1	18		68.2	18		64.5	18		42.8	18		251.8
17		77.1	19		68.1	19		64.4	19		42.6	19		251.7
20		76.9	19		68.1	20		64.2	20		42.4	20		251.6
21		76.8	21		68.0	21	宮崎県	64.0	21		42.1	21		250.9
21		76.8	22		67.7	22		63.8	22		41.9	22		250.1
23		76.7	23		67.5	22		63.8		全国	41.5	22	熊本県	250.1
24		76.6		全国	67.4		全国	63.7	23		41.5	24		250.0
24	熊本県	76.6	24		67.4	24		63.4	24	宮崎県	41.4	25		249.4
26		76.5	25		67.2	24	熊本県	63.4	25	長崎県	41.3		全国	249.0
26		76.5	26		67.1	26		63.2	26		41.1	26		249.0
26		76.5	26	熊本県	67.1	26		63.2	27		40.8	27		248.7
26		76.5	28		67.0	26	長崎県	63.2	28		40.7	28		248.1
	全国	76.4	28		67.0	29		63.1	29		40.6	29	宮崎県	247.9
30		76.4	30	大分県	66.7	30		62.9	30		40.4	30	長崎県	247.2
31		76.3	31		66.6	30		62.9	31		40.3	31		246.4
31		76.3	31	長崎県	66.6	32		62.8	31		40.3	32		245.9
31		76.3	33	福岡県	66.5	32		62.8	33		40.2	32		245.9
34		76.2	34		66.4	34		62.7	34		40.0	34		245.0
35	長崎県	76.1	34		66.4	35		62.3	35	福岡県	39.8	35		244.8
35	宮崎県	76.1	34	宮崎県	66.4	36		62.2	36		39.7	36	大分県	243.9
37	大分県	76.0	37		66.2	37		62.1	37	佐賀県	39.5	37	福岡県	243.7
37		76.0	38		66.9	38	大分県	62.0	38		39.3	38		243.6
39		75.5	39		66.8	38	福岡県	62.0	39	大分県	39.2	38		243.6
40	福岡県	75.4	39	佐賀県	65.8	40		61.9	39		39.2	40		243.3
40	鹿児島県	75.4	41		65.6	41		61.7	39	鹿児島県	39.2	41		242.8
42	佐賀県	75.3	42		64.9	41	佐賀県	61.7	42		39.1	42		242.4
43		75.0	43		64.8	43	鹿児島県	61.5	43		38.8	43	佐賀県	242.3
44		74.4	43	鹿児島県	64.8	44		61.0	44		38.1	44	鹿児島県	240.9
45		74.3	45		64.3	45		59.9	45		37.4	45		236.8
46		73.3	46		63.0	46		59.3	46		35.4	46		233.8
47	沖縄県	69.2	47	沖縄県	62.4	47	沖縄県	53.2	47	沖縄県	29.8	47	沖縄県	214.6

[後藤作成]

平成21年度全国学力・学習状況調査 公立校 都道府県別順位、平均正答率

小学校

小学校国語A			小学校国語B			小学校算数A			小学校算数B			小学校 合計		
順	都道府県名	正答率(%)												
1	福井県	75.5	1	秋田県	60.4	1	秋田県	86.2	1	秋田県	63.7	1	秋田県	285.6
2		75.3	2		57.0	2		84.2	2		58.7	2		275.4
3		73.6	3		54.5	3		83.6	2		58.7	3		268.3
4		72.9	4		54.0	4		82.2	4		57.5	4		264.6
5		72.7	5		53.8	5		81.5	5		57.1	5		264.3
6		72.4	6		53.6	6		81.3	6		56.8	6		263.8
7	宮城県	71.8	7		53.4	7		80.7	7		56.6	7		263.6
8		71.6	7		53.4	8		80.5	7		56.6	8		262.1
8		71.6	9		53.0	8		80.5	7		56.6	9		261.4
8		71.6	10		52.5	10	熊本県	80.3	10		56.3	10		260.8
11		71.3	11		51.7	11		80.2	11		56.0	11		259.5
12		71.2	12		51.4	12		80.0	12		55.9	12		258.4
12		71.2	13		51.3	13		79.8	12		55.9	13		257.8
12		71.2	14		51.2	13		79.8	14	熊本県	55.5	14		256.5
15	熊本県	71.1	15		51.1	13	宮城県	79.8	15		55.3	15		255.9
16		71.0	16		51.0	16		79.7	16		55.2	16		255.6
17		70.9	16		51.0	17		79.5	17	全国	54.8	17		255.4
17		70.9	16		51.0	18		79.4	17		54.8	18		254.6
17	鹿児島県	70.9	19		50.9	19		79.3	18		54.7	19		254.5
20		70.8	20		50.8	19		79.3	19	熊本県	54.5	20		254.4
21		70.7	20		50.8	21		79.2	20		54.4	21		254.2
22		70.6	22		50.7	21		79.2	21		54.3	22		254.1
23		70.4	23	熊本県	50.6	23		78.9	22		54.1	23	全国	253.9
23		70.4	24	全国	50.5	24	佐賀県	78.8	22		54.1	23		253.9
23		70.4	24		50.4	25	全国	78.7	22		54.1	24		253.5
26		70.1	25		50.3	25	大分県	78.7	25		54.0	25		253.4
26		70.1	25		50.3	26		78.6	25		54.0	26		252.1
	全国	69.9	27		50.2	26	鹿児島県	78.6	27		53.8	27	宮城県	251.9
28		69.8	28		49.9	28		78.4	28		53.6	28		251.7
29	大分県	69.4	29		49.8	29		78.3	29		53.5	29	鹿児島県	251.2
30		69.3	29		49.8	29		78.3	30		53.4	30		250.9
31		69.2	31		49.7	29		78.3	31		53.3	31		250.6
32	福岡県	69.0	32		49.6	32	長崎県	78.2	31	長崎県	53.3	32		250.2
33		68.9	33		49.5	33		78.1	33	福岡県	53.2	33		249.9
33	佐賀県	68.9	34		49.4	34		77.9	34		53.1	34		249.6
35		68.8	35		49.3	35		77.7	35		53.0	35		249.5
35	長崎県	68.8	35	鹿児島県	49.3	36		77.6	36		52.9	36	佐賀県	249.2
37		68.7	37		49.2	36	福岡県	77.6	37		52.8	37		249.0
38		68.6	37	佐賀県	49.2	38		77.5	38		52.7	37	長崎県	249.0
38		68.6	37	宮城県	49.2	38		77.5	39		52.5	39		248.7
40		68.5	40	長崎県	48.7	40		77.2	40		52.4	40	大分県	248.0
41		68.3	41		48.4	41		77.1	40	鹿児島県	52.4	41		247.9
41		68.3	42	大分県	48.1	41	沖縄県	77.1	42	佐賀県	52.3	42	福岡県	247.8
43		68.1	43		48.0	43		76.8	43		52.1	43		246.5
44		67.8	43	福岡県	48.0	43		76.8	44	大分県	51.8	43		246.5
45		67.4	45		46.9	45		76.4	45		51.5	45		243.2
46		66.0	46	沖縄県	46.4	46		76.0	46	宮城県	51.1	46		237.5
47	沖縄県	64.5	47	北海道	45.9	47	北海道	74.1	47	沖縄県	48.9	47	沖縄県	236.9

中学校

中学校国語A			中学校国語B			中学校数学A			中学校数学B			中学校 合計		
順	都道府県名	正答率(%)												
1	秋田県	82.3	1	秋田県	81.8	1	福井県	70.5	1	福井県	65.2	1	福井県	298.5
2		82.0	2		80.8	2		68.8	2		63.6	2		296.3
3		81.8	3		80.1	3		68.4	3		63.4	3		293.9
4		80.4	4		78.7	4		67.0	4		62.7	4		286.6
5		79.9	5		78.5	5		66.5	5		61.9	5		286.1
6		79.3	6		78.1	6		65.9	6		60.7	6		283.4
7		79.2	7		77.8	7		65.8	7		60.3	7		283.0
8		79.1	8		77.3	7		65.8	8		59.7	8		281.3
8		79.1	8		77.3	9		65.3	9		59.6	9		281.1
10		79.0	10	宮城県	77.2	9		65.3	10		59.2	10		278.6
10		79.0	11		77.1	11		65.1	11		59.0	11		278.1
12		78.9	12		76.5	12	宮城県	64.8	12	長崎県	58.8	12		278.0
13		78.3	12	長崎県	76.5	13		64.7	13		58.6	13		277.7
14		78.2	14		76.4	13		64.7	14		58.4	14	宮城県	277.2
14		78.2	14		76.4	15		64.2	14		58.4	15		276.9
16		78.1	16		76.3	16		64.0	14		58.4	16	長崎県	276.9
16	長崎県	78.1	16	熊本県	76.3	16		64.0	17	熊本県	58.2	17		275.5
18		78.0	18		76.1	18		63.8	18		57.9	18	熊本県	275.2
18	宮城県	78.0	19		75.9	19		63.6	18		57.9	19		275.0
20		77.9	20		75.8	19	長崎県	63.6	20		57.7	20		274.8
21		77.8	21		75.7	21		63.1	21		57.2	21		274.3
21		77.8	21		75.7	22	熊本県	63.0	21	宮城県	57.2	22		273.8
23		77.7	23		75.5	23		62.9	23		57.1	23		273.7
23		77.7	24		75.1	24		62.8		全国	56.9	24		272.7
23	熊本県	77.7	25		75.0		全国	62.7	24		56.9	25		272.6
26		77.6	26		74.8	25		62.7	25		56.8	26		271.9
26		77.6	26		74.8	26		62.6	25	佐賀県	56.8	27		271.6
26		77.6	26	福岡県	74.8	27		62.5	27		56.7	28		271.5
29		77.4	29	鹿児島県	74.7	28		62.4	27		56.7	29		271.3
30		77.2	30		74.6	29		62.3	27		56.7		全国	271.1
	全国	77.0		全国	74.5	29		62.3	27		56.7	30		270.9
31		77.0	31	佐賀県	74.5	31		62.2	31		56.6	31		270.3
31		77.0	32		74.2	31		62.2	32		56.5	32		270.2
33		76.8	32		74.2	33		62.1	33		56.4	33		269.7
33		76.8	34		74.0	34		61.9	34		56.3	33	佐賀県	269.7
33	大分県	76.8	34		74.0	35		61.8	35		56.2	35		268.4
36	福岡県	76.7	36	大分県	73.9	36	佐賀県	61.7	36		56.0	36		268.2
36	佐賀県	76.7	37		73.8	37		61.6	36		56.0	37	福岡県	267.8
38		76.5	37		73.8	37		61.6	38		55.9	38		267.7
39		76.1	39		73.5	39	大分県	61.4	39	福岡県	55.6	39		266.7
39	鹿児島県	76.1	40		73.3	40		61.1	40		55.5	40	大分県	266.0
41		75.9	41		73.2	40	鹿児島県	61.1	41		55.4	40	鹿児島県	266.0
41		75.9	42		73.0	42		60.9	42	鹿児島県	54.1	42		265.2
43		75.6	43		72.6	43	福岡県	60.7	43	大分県	53.9	43		264.7
44		74.9	44		70.7	44		59.9	44		53.0	44		263.3
45		74.2	45		69.8	45		57.9	45		52.5	45		253.4
46		72.7	46		68.3	46		56.5	46		49.7	46		250.2
47	沖縄県	69.5	47	沖縄県	68.0	47	沖縄県	51.4	47	沖縄県	45.4	47	沖縄県	234.3

[後藤作成]

平成25年度 大分県学力定着状況調査結果学校名公表について

H25. 8. 27 義務教育課

1 目標値に到達した学校 (小学校29項目・中学校40項目)

小学校41校 ※ H24年度(26項目) 公立39校

中学校22校 ※ H24年度(36項目) 公立18校

◇目標値(参考)

学習指導要領に示された内容について標準的な時間をかけて学んだ場合、小問ごとに正答できることを期待した児童生徒の割合を示している。目標値は、プレテストなどの検証を通じて、実際の正答率と大きく乖離したものについては補正したうえで、決定している。なお、教科の目標値は、設問ごとに設定した目標値をもとに算出している。

2 達成率が全国値以上の学校 (小学校6項目・中学校8項目)

小学校56校 ※ H24年度(3項目) 公立66校

中学校27校 ※ H24年度(4項目) 公立30校

◇達成率(参考)

その集団において、定めた目標値以上の正答率に達した児童生徒の割合を示している。

1 目標値に到達した学校

◇目標値

学習指導要領に示された内容について標準的な時間をかけて学んだ場合、小問ごとに正答できることを期待した児童生徒の割合を示している。目標値は、プレテストなどの検証を通じて、実際の正答率と大きく乖離したものについては補正したうえで、決定している。なお、教科の目標値は、設問ごとに設定した目標値をもとに算出している。

※全教科の難易度、観点、領域すべての項目(小学校29項目、中学校40項目)における正答率が目標値に到達した学校

※5人未満の公立学校及び公表を希望しなかった国立、私立学校は除く。

教育事務所	市町村	小学校(41校)※昨年度公立39校		中学校(22校)※昨年度公立(18校)		
中津	中津市			本耶馬溪中学校		
	豊後高田市	高田小学校		河内中学校	香々地中学校	
				高田中学校	真玉中学校	
				田染中学校		
	宇佐市	宇佐小学校	佐田小学校			
		四日市北小学校	長峰小学校			
		八幡小学校	豊川小学校			
柳ヶ浦小学校						
別府	別府市	南小学校				
	杵築市	田原小学校				
	国東市	安岐小学校	富来小学校			
		武蔵西小学校	武蔵東小学校			
	日出町			大神中学校		
大分	大分市	下郡小学校	金池小学校	上野ヶ丘中学校	大分西中学校	
		松岡小学校	西の台小学校	竹中中学校	植田西中学校	
		大在小学校	大在西小学校	植田中学校		
		大道小学校	滝尾小学校			
		中島小学校	田尻小学校			
		東植田小学校	南大分小学校			
		判田小学校	敷戸小学校			
		明野西小学校	野津原東部小学校			
	植田小学校					
	臼杵市					
	津久見市	堅徳小学校	津久見小学校	保戸島中学校		
由布市						
佐伯	佐伯市			東雲中学校	米水津中学校	
				本匠中学校		
竹田	竹田市			久住中学校	直入中学校	
	豊後大野市					
日田	日田市	桂林小学校	三芳小学校	戸山中学校		
		高瀬小学校	咸宜小学校			
	玖珠町			玖珠中学校		
	九重町	飯田小学校	野矢小学校			
県立学校						
私立学校 (公表を希望した学校のみ)		明星小学校		向陽中学校		

平成25年度 大分県学力定着状況調査

各教科の難易度、観点、領域と目標値一覧

【小学校5年 国語】

教科 合計	各種達成率(%)										
	知識活用別達成率		観点別達成率				領域別達成率				
	知識	活用	話す・聞くのう 力	書くのう 力	読むのう 力	言語についての知 しき・理か い・ぎのう	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化 と国語の特質に關 する事項	
目標値	63.0	65.4	52.0	51.7	56.5	61.7	67.2	51.7	61.3	61.7	67.5

11項目

【小学校5年 算数】

教科 合計	各種達成率(%)										
	知識活用別達成率		観点別達成率				領域別達成率				
	知識	活用	数学的な考え方	数量や図形につ いてのぎのう	数量や図形につ いての知しき・理か い		数と計算	量と測定	図形	数量関係	
目標値	64.6	67.2	50.8	57.0	70.3	61.0		71.4	65.0	50.0	51.4

10項目

全20項目

【小学校5年 理科】

教科 合計	各種達成率(%)										
	知識活用別達成率		観点別達成率				領域別達成率				
	知識	活用	科学的な思考・表 げん	観察・実験のぎのう	自然事象につ いての知しき・理か い		物質・エネルギー	生命・地球			
目標値	66.5	68.9	55.8	64.2	68.6	66.7		63.1	69.7		

8項目

【中学校2年 国語】

教科 合計	各種達成率(%)										
	知識活用別達成率		観点別達成率				領域別達成率				
	知識	活用	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知 識・理解・技能	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと	伝統的な言語文化 と国語の特質に關 する事項	
目標値	62.7	65.6	50.8	63.8	70.4	62.5	57.0	63.8	77.0	62.5	56.7

11項目

【中学校2年 数学】

教科 合計	各種達成率(%)										
	知識活用別達成率		観点別達成率				領域別達成率				
	知識	活用	数学的な見方や考 え方	数学的な技能	数量や図形など についての知識・理 解		数と式	図形	関数	資料の活用	
目標値	59.2	62.8	40.0	45.3	60.7	60.6		62.9	58.1	55.0	55.0

10項目

【中学校2年 理科】

教科 合計	各種達成率(%)										
	知識活用別達成率		観点別達成率				領域別達成率				
	知識	活用	科学的な思考・表 現	観察・実験の技能	自然事象につ いての知識・理解		植物の生活と種類	身の回りの物質	身近な物理現象	大地の成り立ちと 変化	
目標値	57.7	60.0	50.0	55.5	69.2	54.6		68.3	57.3	51.9	51.4

10項目

全40項目

【中学校2年 英語】

教科 合計	各種達成率(%)										
	知識活用別達成率		観点別達成率				領域別達成率				
	知識	活用	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化につ いての知識・理解		聞くこと	読むこと	書くこと		
目標値	63.7	68.8	48.9	49.4	67.0	67.5		75.6	62.9	56.8	

9項目

2 達成率が全国値以上の学校

◇達成率

その集団において、定めた目標値以上の正答率に達した児童生徒の割合を示している。

達成率の全国平均値	小国:知識(63.0%)・活用(51.8%)、小算:知識(64.6%)・活用(42.2%)、小理:知識(60.2%)・活用(55.1%)
	中国:知識(63.5%)・活用(49.1%)、中数:知識(56.4%)・活用(45.5%)、中理:知識(53.3%)・活用(56.6%)、中英:知識(59.2%)・活用(52.1%)

小学校→ 国語(知識・活用)・算数(知識・活用)・理科(知識・活用)の6項目

中学校→ 国語(知識・活用)・数学(知識・活用)・理科(知識・活用)・英語(知識・活用)の8項目

全ての項目が、全国平均値以上の小・中学校

【児童・生徒が5人未満の公立学校及び、公表を希望しなかった国立、私立学校を除く。】

教育事務所	市町村	小学校(56校) ※昨年度公立(66校)		中学校(27校) ※昨年度公立(30校)	
中津	中津市	三保小学校	沖代小学校	本耶馬溪中学校	
	豊後高田市	高田小学校	三浦小学校	河内中学校	香々地中学校
				高田中学校	真玉中学校
	宇佐市	宇佐小学校 柳ヶ浦小学校	佐田小学校 豊川小学校	長洲中学校	
別府	別府市	南小学校	緑丘小学校		
	杵築市	杵築小学校 山香小学校	豊洋小学校		
	国東市	熊毛小学校 武蔵西小学校	武蔵東小学校		
日出町	大神小学校		大神中学校	日出中学校	
大分	大分市	下郡小学校	金池小学校	上野ヶ丘中学校	大分西中学校
		長浜小学校	西の台小学校	神崎中学校	植田西中学校
		大在小学校	大在西小学校	植田中学校	滝尾中学校
		大道小学校	滝尾小学校	判田中学校	植田南中学校
		中島小学校	田尻小学校		
		東植田小学校	南大分小学校		
		判田小学校	春日町小学校		
		明野西小学校	野津原東部小学校		
		植田小学校	丹生小学校		
	明野東小学校	松岡小学校			
	臼杵市	福良ヶ丘小学校			
津久見市	千怒小学校	津久見小学校	保戸島中学校		
由布市					
佐伯	佐伯市	下堅田小学校	切畑小学校	東雲中学校 本匠中学校	佐伯南中学校
竹田	竹田市	竹田小学校	豊岡小学校	久住中学校	直入中学校
		祖峰小学校	白丹小学校		
		久住小学校			
豊後大野市			清川中学校		
日田	日田市	光岡小学校	三芳小学校	戸山中学校	
		高瀬小学校	咸宜小学校		
		三和小学校	有田小学校		
	玖珠町	塚脇小学校		玖珠中学校	
九重町	南山田小学校				
県立学校				大分豊府中学校	
私立学校 (公表を希望した学校のみ)		明星小学校		向陽中学校	